

# 市民の参加による共生社会を 非営利・協同のネットワークでつくる

～多様なソーシャルキャピタルの可能性を拓く～

11/27 (月)

(14:00～17:00)

■会場：横浜市情報文化センターホール

■参加費：800円（資料代含む）（学生/400円）\*託児あり



## 基調講演

### 「市民参加によるソーシャルキャピタルの形成と 中間支援組織の役割・機能」



人々のつながりや信頼、問題解決のための市民による積極的参加、たすけあいを意味するソーシャルキャピタル。ソーシャルキャピタルは市民社会の力を強める説得力のある魅力的なキーワードとして広がっている。多様なソーシャルキャピタルの可能性を拓く中間支援組織の役割と機能についてお話しいただく。

講師：坪郷 實氏（早稲田大学社会科学総合学術院教授）

## トークセッション

- ＜討議テーマ＞
- ①市民参加による地域包括ケアの可能性を拓くには
  - ②子どもの貧困に寄添う活動を支援し広げるには
  - ③社会の多様性を拓く活動と連帯のしくみを広げるには

### ●パネラー／

#### 上野善則氏

（平塚の在宅ケアを考える  
会代表、在宅医療に取り  
組む昭和クリニック院長）



#### 荻原妙子さん

（公財かながわ生き生き  
市民基金副理事長）



#### 森田夕紀さん

（認定 NPO 法人  
WE21 ジャパン事務局長）



### ●コーディネーター／ 坪郷 實氏

（早稲田大学社会科学総合学術院教授）

### ●コメンテーター／ 藤井あや子さん

（認定 NPO 法人 WE21 ジャパン理事長 「研究フォーラム 2017」 実行委員長）

主催 ●「研究フォーラム 2017」 実行委員会 実行委員長：藤井あや子

実行委員会構成団体 ● 中央労働金庫神奈川県本部、全労済神奈川県推進本部、神奈川県生活協同組合連合会、生活協同組合パルシステム神奈川県ゆめコープ、JA 神奈川県中央会、神奈川県漁連、公益社団神奈川県地方自治研究センター、労協センター事業団神奈川県本部、生活クラブ生協、福祉クラブ生協、神奈川県 W.Co 連合会、NPO 法人 W.Co 協会、認定 NPO 法人 WE21 ジャパン、社会福祉法人いきいき福祉会、オルタスクエア株式会社、W.Co 共済株式会社、NPO 法人参加型システム研究所

事務局 ● NPO 法人参加型システム研究所内 〒231-0006 横浜市中区南仲通 4-39 石橋ビル 4F Tel.045-222-8720 Fax.045-222-8721



## 開催趣旨

今日、行き過ぎた経済のグローバル化によって社会の毀損と分断化が進行し、格差・貧困の拡大と社会的排除が広がっています。日本社会の超少子・高齢化が進行する中、国の政治は経済成長を優先し国家主義的な動きを強め、市民生活にとって重要性の高い、介護をはじめ、医療、生活保護、子ども・子育て支援等の社会保障制度は、軒並み財源不足を理由に縮小し、抑制の方向が打ち出されています。それ故、国や自治体は、地域包括ケアや住民主体による介護予防・日常生活支援総合事業等の政策を掲げ、市民相互の支え合いに対する期待が否応なく高まっています。

私たち協同組合やNPO、ワーカーズ組織等による「非営利・協同」セクターは、互助・共助と連帯の理念に基づき、市民生活と地域に根ざした人びとが支え合う社会づくりに向けて、その核となる活動とネットワークを広げ、いきいきとした市民社会の実現をめざし取り組みを進めてきました。神奈川においても「居場所・たまり場」づくりの活動をはじめ、子ども食堂、生活困窮者の自立を支える多種多様な活動、チャリティショップ運営など、多世代・多分野にわたる数多くの市民の自主的な活動とネットワークづくりが地域で活発に行われています。

こうしたなか、私たち「非営利・協同」セクターは、厳しさを増す市民生活を維持する上で欠くことのできない切実な問題の解決をめざし、活発化する市民活動の一翼を担うと同時にグループや組織間の連携を通じて、人々のネットワーク、信頼やたすけあいによる市民活動—ソーシャルキャピタル（\*）を創出してきました。今後、地域社会で増え続けるであろう多様で複雑化した個別のニーズに向き合い、社会の持続可能性を高めていくには、市民社会にある人的・物的資源とそのネットワークをさらに広げることが、今日の主要な課題となっています。

現在、地域社会では制度や活動領域を超えた、自由でしなやかな市民活動や市民事業が各地に広がり、市民の参加による共に生きる社会づくりが展開されています。「人」を中心に、市民生活と地域社会の困難な課題に向き合う、「非営利・協同」による活発な事業活動の展開と連携をめざし、「研究フォーラム2017」では、多様なソーシャルキャピタルの創出とネットワーク形成の実践に着目し、先進的な活動事例を学び共有化を進めます。

\*ソーシャルキャピタルとは、社会関係資本のこと。集団の内部もしくは集団間で、協力を促進するような共有された規範、価値、信頼をともなったネットワークをいう。これまでの開発がGDPや経済的側面の成長に偏りをみせて展開されていたことに対し、人間の福利（生活の質）の向上を活動の共通の目的としている。



## フォーラムへの参加申込欄 締め切り 11月15日

Fax (045-222-8721) またはメール (sanka@systemken.org) にてお申込みください。

託児（無料）あり。託児申込み締め切りは11月10日

※生後6ヵ月から未就学児の子どもさんをお預かりします。

お名前		保育	( )人 ( )才
所属			
ご連絡先			

\*受付確認は特にお送りいたしません。当日会場においでください。